

製品名: Egr1 (6T16) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe10345**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02% 新型保存料 N、50% グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:2000-1:20000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:100-1:200
分子量	58kDa

抗原情報

遺伝子名	EGR1
別名	TIS8; AT225; G0S30; NGFI-A; ZNF225; KROX-24; ZIF-268; EGR1;
遺伝子 ID	1958.0
SwissProt ID	P18146
免疫原	ヒト Egr1 の組み換えタンパク質

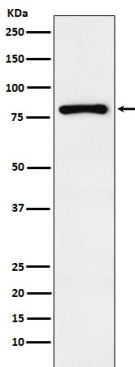
背景

転写調節因子。DNA 配列 5'-CGCCCCGC-3' (EGR 部位) を認識して結合する。有糸分裂誘発および分化に必要な産物を持つ標的遺伝子の転写を活性化する。転写調節因子 (PubMed:20121949)。標的遺伝子のプロモーター領域にある DNA 配列 5'-GCG (T/G) GGGCG-3' (EGR 部位) を認識して結合する (類似性による)。シトシンのメチル化状態に関係なく、二本鎖標的 DNA に結合します (PubMed:25258363、PubMed:25999311)。多数の標的遺伝子の転写を制御し、成長因子、DNA 損傷、虚血に対する応答の制御に重要な役割を果たします。細胞の生存、増殖、および細胞死の制御に役割を果たします。p53/TP53 および TGFβ1 の発現を活性化し、腫瘍形成の予防に役立ちます。部分肝切除後の肝細胞の有糸分裂による正常な進行と正常な増殖に必要です。虚血および低酸素症への応答を媒介し、炎症プロセスや虚血後の組織損傷の進行に関与する IL1B や CXCL2 などのタンパク質の発現を調節します。下垂体における黄体形成ホルモン (LHB) の生合成を調節します (類似性による)。肝臓における時計遺伝子 ARNTL/BMAL1、PER2、NR1D1 の発現リズムの振幅を、PER1 (時計リプレッサー) 転写の活性化を介して調節します。視交叉上核 (SCN) におけるコア時計遺伝子 ARNTL/BMAL1 の周期的な発現を調節します (類似性による)。

研究分野

-

画像データ



20% FBS で処理した 293T 細胞溶解物における Egr1 発現のウエスタン ブロット分析。